

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 平成 29 年度 第 8 回 理事会議事録

日時：平成 30 年 2 月 21 日（水）19 時 00 分～20 時 50 分

場所：都臨技事務所

議長：千葉

書記：三木

出席：千葉、宮崎、杉岡、小山、三橋、中村、浄土、星、山方、米山、宿谷、星野、相馬、宮下、櫻井、三木

立花監事、安倍監事、役員選出委員（片岡）

計 19 名

欠席：原田、松村、鈴木、寺島、遠藤監事

1. 議事録確認

平成 29 年度第 7 回理事会議事録

2. 理事行動報告

1 月 12 日	(金)	選挙管理委員会	鈴木
1 月 18 日	(木)	データ標準化委員会	寺島、櫻井
1 月 25 日	(木)	編集委員会	杉岡、山方
1 月 29 日	(月)	学術部会	小山、杉岡、星
1 月 31 日	(水)	フォーラム委員会	三橋、中村
2 月 4 日	(日)	合同施設連絡者会議	松村
2 月 6 日	(火)	会計部会	浄土、宮下、三木
2 月 13 日	(火)	表彰選考委員会	中村、星
2 月 14 日	(水)	支部業務連絡委員会	松村、宿谷、星野、相馬
2 月 15 日	(木)	役員選出委員会	米山、三木

3. 報告事項

1) 学術部

(1) 学術部会

- ・各研究班の事業執行状況は予定通り行われている
- ・来年度支部研修会テキストは 3 月 20 日に発送予定である
- ・研究班幹事推薦書が提出された
- ・日本生体免疫研究会から検査データ勉強会の講師依頼について、依頼内容が「医師がすべき内容のため」辞退することとした

(2) データ標準化委員会

- ・平成 29 年度都臨技精度管理施設別報告書について、日臨技のシステムより 2 月 18 日からダウンロード可能となった
- ・精度管理調査報告会を 2 月 22 日（木）日本医科大学 橘桜会館で開催する
- ・平成 30 年度は搬送業者を佐川急便に依頼する予定である
- ・精度管理調査で C 評価となった施設にどのように対応をしていくのか検討する予定

(3) 生涯教育制度実行委員会

生涯教育対象行事登録者数（1 月）

(No.)	(行 事 名)	(開催日)	(生涯教育点)	(登録者数)
1、	(生理) 運動負荷試験を学ぶ ―基礎から臨床まで―	1 月 13 日	20 点	87 名
2、	(免疫) 第 6 回免疫血清研修会	1 月 18 日	20 点	47 名

3、 (生理) 第8回南支部学術研修会	1月23日	20点	29名
4、 (輸血) 第6回輸血検査研究班研修会	1月24日	20点	90名
5、 (臨床化学) 第6回臨床化学検査研修会	1月24日	20点	63名
6、 (生理) 認知症－臨床検査技師に必要な基本的事項－	1月25日	20点	50名
7、 (公益事業) 都民公開講座「知って得する健康情報」	1月27日	20点	22名

自己申告 会場研修

(No.)	(行 事 名)	(開催日)	(生涯教育点)	(登録者数)
1、	微生物学英語研究会	1月9日	10点	4名
2、	第18回臨床検査業務委員会報告会	1月20日	10点	5名

(4) 編集委員会

- ・平成30年3月号は入稿の遅れがあり、3月30日発送予定である
- ・来年度のシリーズは「国際基準」をテーマにシリーズを掲載する
- ・支部研修会テキストは入稿済み。3月に校正し発送予定

2) 学会運営部

- ・第13回都臨技医学検査学会にて賛助会員参加費は4名目からは非会員料金1万円であったが、それについては明記されていないため、第14回学会では参加費の検討も行き、明確にすることとする

3) 支部

(1) 支部業務連絡委員会

- ・各支部共に幹事の交代があるが、選考中である
- ・南支部、都民公開講座「知って得する健康情報」が1月27日(土)に開催された
79名の参加があり、都臨技会員は22名であった
- ・平成29年合同施設連絡者会議が2月4日(日)、第13回東京都医学検査学会に合わせて開催され、73施設の参加があった
次年度も学会に合わせて開催する予定である
名称を「施設連絡者」から「施設代表者」に変更する案がでている
- ・都臨技オリエンテーション開催は4月17日(火)19時～、東京山手メディカルセンターにて開催予定である

(2) 教育施設連絡者委員会

委員会開催なし

4) 地域保健共催事業部

(1) 地域保健共催部会

- ・検査技師養成学校の卒業生に配布する「技師会入会のお誘い」を作成し直した
今年度も要望のあった学校に配布する。新渡戸文化短期大学から昨年同様に配布時の来所依頼があった
- ・看護フェスタの実務委員は理事を含めて20名集まった。血糖測定と検査健康相談を予定している

(2) STI 予防委員会

委員会開催なし

(3) フォーラム委員会

- ・来年度の都臨技フォーラムについて開催予定を1月～2月とする案があったが、11月11日開催の検査と健康展の公開講座との共同開催案もでている
テーマについては、検査相談等を検討中である

(4) 学生対象講演会

- ・例年通り2回開催予定である

5) 会計部

(1) 会費収入状況

	H29年度実績	前年同月実績
正会員会費納入者数	5,844名	5,593名
学生会員入金納入者	148名	146名
賛助会員会費納入社数	72社	76社

(2) H30年1月 主な事業活動収支状況

◎収入

・正会員会費収入	¥ 63,000	(9名)
・賛助会員会費収入	¥ 30,000	(1社) オーソ
・研修等受講費	¥ 82,040	認知症研修、学術研修会協賛金
・精度管理参加費	¥ 7,000	(1件) オーソ

◎支出

・機関紙発行 印刷製本費	¥ 3,719,520	9月、12月号会誌作成
・その他の事業 委託費	¥ 135,430	新春のつどい諸費用

(3) 第13回東京都医学検査学会 収入

参加費 正会員	¥ 2,085,000	(417名)
賛助会員	¥ 310,000	(62名)
非会員	¥ 100,000	(10名)
学生会員	¥ 11,000	(22名)
学生非会員	¥ 1,000	(1名)
抄録集販売	¥ 8,000	(8冊)
懇親会参加費	¥ 316,000	(79名)
広告料、ランチョンセミナー、協賛金	¥ 2,601,200	
合計	¥ 5,432,200	

6) 庶務部

会員数【平成30年1月日現在】

	平成29年度
会員数	5899名
都臨技会費免除会員	50名
賛助会員	72社

(1) 庶務部会報告

- ・支部研修テキストの送付は日臨技から2月28日に引き出した会員データが都臨技に届くのが3月27日になるので3月末日～4月一週目となる。会員証も同じデータを利用し、加工が必要なため、会員証発行は4月10日以降になる

(2) 学生会員リスト 160名

(3) 選挙管理委員会

- ・代議員選挙の開票日について、3月9日(金)とした

(4) 役員選出委員会

- ・平成 30・31 年度役員候補者を選出し、現在本人の承諾を確認し、3 月 1 日の委員会で最終決定後に名簿作成し、3 月の理事会に提出する予定である

7) 事務局

(1) 事務局報告

- ・1 月の事務業務内容の報告がなされた

(2) 表彰選考委員会

- ・永年会員表彰授賞式を 2 月 4 日の第 13 回東京都医学検査学会で執り行った
- ・都臨技名誉会員、功労者表彰を 1 月 19 日都臨技 新春のつどいで執り行った
- ・永年幹事表彰について、各支部と各研究班班長に依頼しており、リスト作成中である
- ・東京都功労者表彰について、書類提出期限までの検討及び選出の時間がなく今回は推薦者無しとした都臨技として推薦を今後検討していく
- ・昨年より「山上の光賞」があるが、75 歳以上で現役の方ということで、いちょう会に依頼することとした
- ・学術系の推薦表彰については今後も学術部へ打診することとした
- ・会員へ周知するため、永年会員表彰の受賞者リスト作成、配布について検討することとした
- ・平成 30・31 年度表彰選考委員について、支部選出 4 名、自薦・他薦 4 名の計 8 名の構成を確認した各支部 1 名の推薦を支部長に依頼してある

(3) その他・事務通達事項

- ・第 2 回関東 HLA 研究会学術集会開催の都臨技 HP 掲載依頼があり、掲載することとする
- ・平成 30 年度事業計画案については作成中
- ・現在、代議員選挙中であるが、選挙権は公示日の正会員となっているが、代議員投票用紙が名誉会員にも送られるという誤りがあり、会長名でお詫びの文章と今後の再発防止策をお知らせした

(4) 一都八県会長会議報告

- ①平成 29 年度首都圏学会（埼玉）の参加者、1600 名と盛況であった
- ②平成 30 年度は群馬県（高崎）で行われる
平成 31 年度は東京都の開催となり、群馬県での学会に例年通り次年度の学会案内ブースを出展する
- ③平成 30 年度日本医学検査学会は浜松で行われる
平成 35 年度は関甲信・首都圏での担当となるが平成 29 年度開催の千葉県以外での検討となる
- ④人材育成研修会は次回で一都八県、一周する。予算残金 50 万円、1 回の開催で 10 万円使用し、日臨技からは 10 万円の助成がある。今後の開催をどうしていくか検討していく
- ⑤日臨技会長選挙について
- ⑥細胞コーディネーター講習、厚生省が 3 月 24 日、25 日に行う。日本臨床腫瘍学会の HP から参加申込みできる

8) 日臨技報告（千葉）

- ・東京都在宅医療推進フォーラム 2 月 24 日に開催される
- ・第 1 回がんゲノム医療コーディネーター講習会 2 月 24 日に開催される
看護師、薬剤師、臨床検査技師がコーディネーター育成に指名されている
- ・平成 29 年度初級・職能開発講習会について、都臨技はまだ未開催である
- ・認知症講習会 3 月 17 日開催であるが、3 月開催は決算のため助成対象にならない可能性あり、助成については確認することとする
- ・多職種連携による検査技師育成講習会、次年度に企画をすすめることとする
- ・ニューリーダー育成研修会、各都道府県今まで参加した 4 名から 1 名を招集し日臨技の講習を受講する

各都道府県の技師会で、受講した4名が講習会を行う

4. 審議事項

(1) 研究班幹事、1名について承認された

推薦された幹事4名は書類上不備があり再提出をお願いした

(2) 北支部幹事、1名について承認された

(3) 2月新入会員、11名について承認された

(4) 学生会員、99名について承認された

平成30年2月21日(水)

公益社団法人 東京都臨床検査技師会

議長 千葉 正志
(千葉)

印

監事
(立花)

印

監事
(安部)

印